

メッセージアウトライン ルカ 2 : 1 ~ 20 「すばらしい喜びの知らせ」

[1~3] イエス・キリストの誕生の時代

- ① ローマ皇帝アウグストによる住民登録の勅令
- ② クレニオがシリアの総督であった時の最初の住民登録
これらを基に計算していくとBC 4~5年がその時となる。

[4~7] ヨセフとマリヤ

彼らは信仰をもって主のみことばに従った。→マタイ11:18以下、ルカ1:26以下
みことばに従順に従うか否かが、主に用いられるか否かの分かれ道になる。
彼らの神のみことばへの従順を通して神の救いの計画が進んでいく。

預言の成就

- ① 人類の始祖アダムが罪を犯した直後の原福音の成就 ……創世記3:15
- ② ダビデの子孫として生まれる→IIサムエル7:12~13,16
- ③ ユダヤのベツレヘムで生まれる→ミカ5:2
- ④ 処女より生まれる→イザヤ7:14→マタイ1:20~23
- ⑤ やみの中を歩んでいた民は大きな光を見た→イザヤ9:2

バプテスマのヨハネの証言

「見よ、世の罪を取り除く神の小羊」→ヨハネ1:29

[8~20] すばらしい喜びの知らせ

「御使いは彼らに言った。『恐れることはありません。今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。』」10~11

王や大臣や学者や貴族ではなく、当時の羊飼いのような社会の最底辺の見捨てられているような人々に一番最初に救い主誕生のすばらしい喜びの知らせが告げられた。

神はこの世を愛し、罪のもたらす悲惨、人生の苦しき、重荷の中でうめき、苦しんでいる私たちを救うために御子イエスを送ってくださった。

私たちがどこにいても、どんな状態であっても、そこに神の御子イエスが来てくださり、私たちと神との間に神の方から橋をかけてくださった。

自分ではどうしようもない心の闇、罪に満ちたこの世の闇を照らす光として来てくださった。→ヨハネ1:9

このイエスはユダヤだけでなく、全世界の救い主である。そして彼は私たちの罪の贖いのために十字架への道を進まれるのである。神の救いは私たちの賢さ、学歴、社会的地位、知識、教養などのゆえではなく、ただ一方的な神の恵みとあわれみによって与えられる。私たちもこのすばらしい喜びの知らせを信じ、賛美し、感謝する者となりましょう。